

文化財防火デーとは？

昭和24（1949）年1月26日、奈良県斑鳩町の法隆寺金堂から出火し、国宝の十二面壁画の大半が焼損しました。この日を「文化財防火デー」と定め、この日を中心として文化財を火災、震災その他の災害から守るため、全国的に文化財防火運動を展開し、国民一般の文化財愛護に関する意識の高揚を図るものです。



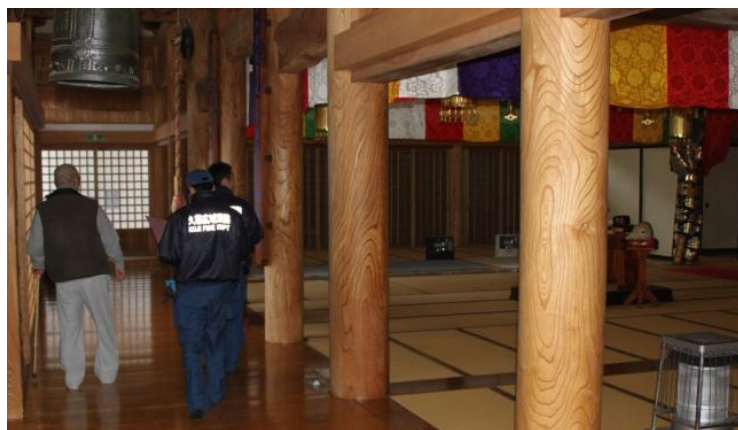
久慈市
長泉寺

第63回 文化財防火デー



久慈消防署：長泉寺自衛消防訓練指導

平成29年1月26日の文化財防火デーを中心に、久慈消防本部管内で建物の防火上の危険を確認する防火対象物立入検査、避難訓練に対する指導、火災防御訓練等を実施しました。



種市分署：東海寺警防調査



久慈消防署：長泉寺火災防禦訓練

問い合わせ先：
久慈広域連合消防本部消防課予防保安係
TEL：53-0119